

日時 令和〇年〇月〇日（〇）〇校時

活動場所 教室

指導者 〇〇 〇〇

1 単元名

2 単元について

(1) 単元観

本単元を通して①学ばせる事柄，②教材，題材の持つ特性，③単元や教材の系統性を記述する。

最初の学ばせる事柄は，学習指導要領に記載されている，保健領域のねらいを記入するとよい。

例) 本単元は，学習指導要領第3学年及び第4学年の「G 保健（1）健康な生活」を受けて設定した。

(1) 健康な生活について，課題を見付け，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

ア 健康な生活について理解すること。

(ア) 心や～

本単元で扱う(例)「1日の生活の仕方」について触れ，教材の持つ特性については，指導要領に記載されていることを踏まえ，最近の出来事(生活リズムが乱れた人が増えていることなど)に触れながら記入するとよい。

単元や系統性について記入するとよい。

(2) 児童の実態

①実態調査

②考察

学習歴や本単元に関わる児童の姿，客観的な実態を記述する。

○客観的な態度（情意面の実態調査）

- ・朝ご飯は毎日食べていますか？
- ・寝る時間と起きる時間の調査 など

○本単元に関わる学習歴と学んだ内容

- ・全学年以前の保健学習や他教科で学んだことがある，または，経験したことがあるかどうか。

○身に付けさせる力における児童の姿，学習を進めるうえでの課題点や留意点

- ・自分の経験したことや考えたことを他者に伝える力が弱い。
- ・朝食を食べなかったり，寝る時間が遅かったりと生活習慣が乱れている児童がいる。

(3) 指導観

単元観や児童の実態を踏まえながら、どのような指導をするか記述する。

- ① 単元を通して行う指導の工夫
 - ・発問，ICT活用，話し合い活動，ロールプレイ，考える場面と伝える場面 など
- ② 児童の学習歴や児童や地域の実態を踏まえた手立て
 - ・実体験や児童のアンケートを基に発問を投げかけ，児童に思考する場面をつくるなど，本時の学習課題へ導く手立てを記述する。
- ③ 学習形態や個別の支援に関する手立て
 - ・班編成や，班の形など
 - ・視覚的にも確認できるよう，話し合いの手順を掲示しておく。 など
 - ・特別な支援を要する児童への手立てを必ず記載する。

※指導観が大切！教師の取りませ方や児童の学び方のイメージを具体的に記入できるとよい！

3 単元の目標

単元を通して身に付ける能力を記述する

- (1) 知識及び技能
- (2) 思考力、判断力、表現力等
- (3) 学びに向かう力、人間性等

4 評価規準

評価の観点ごと具体的な身に付けさせる能力を記述する。

単元目標をより具体的にしたもののが単元の評価規準となる。

※体育の指導案と同じイメージで。

※新学習指導要領の3観点で記述する。「目標→評価観点」

「知識及び技能→知識・技能」「思考力、判断力、表現力等→思考・判断・表現」

「学びに向かう力、人間性等→主体的に学習に取り組む態度」

5 指導計画

毎時ごとの主な学習活動やねらい、指導上の留意点、評価規準、評価方法などを記述する

書き方（例）

指導計画（全4時間）

時配	学習活動と内容	教師の支援（○）評価（☆）
1 （本時）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">健康とはどんな状態で、健康であるためには何が大切だろうか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が健康だと感じる場面を話し合う。 ・ 	○普段の生活から考えられるように声かけをする。 ☆
2		

- ・ 1 単位時間の評価は、1つないしは2つに絞ったものにする。
- ・ 単元目標→単元の評価規準→指導計画の順に目標が具体的になっていく。
- ・ 本時の目標は、基本的には指導計画の文言と同じになる。また、本時の展開の評価と本時の目標も同じ文言になる。

6 本時の指導

本時における目標や指導の詳細を記述する。

(1) 目標

※本時の目標で児童に身に付けさせたい事柄について具体的に記述する。

※文末表現の例（～している。～しようとしている。）

※3観点すべての目標を立てる必要はない。重点を記載する。

(2) 展開

時配	学習活動及び内容	教師の支援 (○) 評価 (☆)	資料
導入 (○分)			
展開 (○分)	<p>※学習活動には、子どもの立場から各時間の主たる活動を書く。</p> <p>大項目：1 2 3・・・</p> <p>中項目：(1) (2)・・・</p> <p>期待する児童の発言等は「・」で起こす。</p> <p>※児童側からの行動表現で書くようにする。</p> <p>例) 振り返る。 読む。 話し合う。 など</p>	<p>※教師の支援は、学習活動における手立てや抑えておく事柄について書く。</p> <p>※教師の指示や働きかけなど、教師側からの表現で書く。</p> <p>例) 見通しを持たせる。 思い出させる。 気づかせる。など</p>	<p>※使用するICT機器や教科書以外の資料 など</p>
まとめ (○分)			

7 板書計画

※あくまでも参考例です。表記の仕方など学校で統一したものがあればそれで構いません。